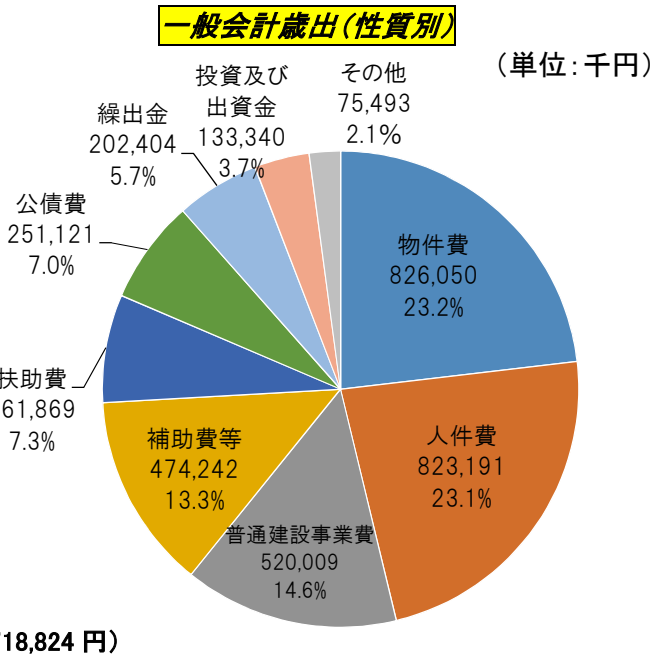
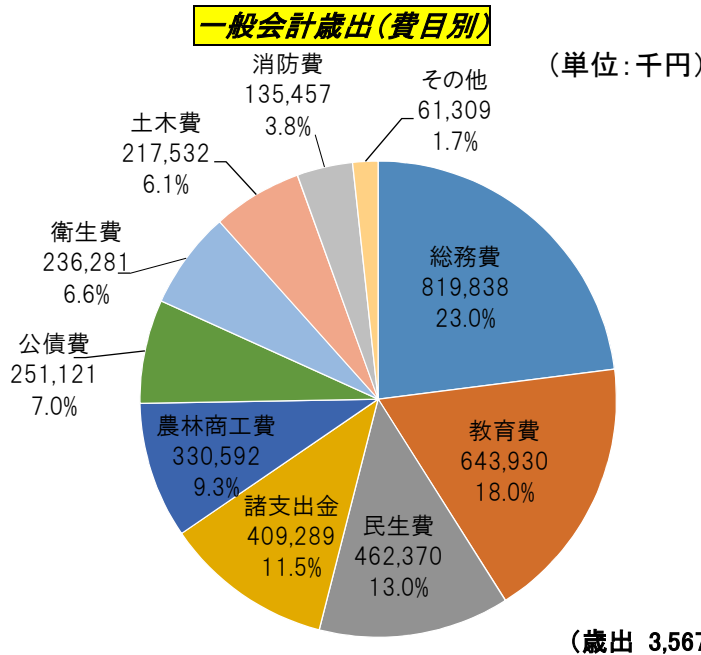
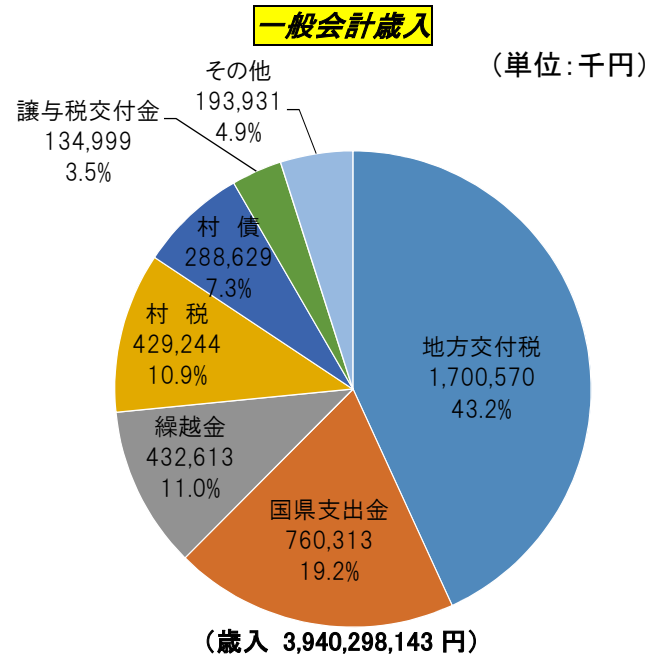


令和元年度決算の概要

明日香村の令和元年度一般会計決算は、歳入39億4,030万円、歳出35億6,772万円、前年度と比べると歳入で1億7,434万円、4.2%減、歳出で1億1,430万円、3.1%の減となりました。また、一般会計と7特別会計、水道事業会計並びに下水道事業会計の10会計を合算すると、歳入61億4,997万円、歳出59億4,726万円となり、前年度と比べると歳入で688万円、0.1%増、歳出で2億402万円、3.6%増となりました。一般会計の歳入総額から歳出総額を差し引いた額のうち、次年度に繰り越す事業に必要な財源2,182万円を差し引いた実質収支額は3億5,076万円の黒字となりましたが、依然として地方交付税や国県支出金など依存財源にたよった決算となっています。



※諸支出金については、基金積立金、特別会計繰出金等

会計別歳入歳出決算

会計区分	歳入	歳出	差引
一般会計	3,940,298,143	3,567,718,824	372,579,319
特別会計			
整備基金	39,007,732	37,331,616	1,676,116
高松塚壁画館受託事業	13,542,294	13,542,294	0
国民健康保険(事業勘定)	785,265,137	805,971,954	△20,706,817
〃 (診療施設勘定)	19,312,400	19,312,400	0
後期高齢者医療	98,279,618	98,268,918	10,700
介護保険(事業勘定)	620,735,743	600,314,697	20,421,046
〃 (サービス事業勘定)	5,021,610	5,021,610	0
飲料水供給施設事業	20,847,631	20,847,631	0
公有地等住宅開発事業	912,000	912,000	0
小計	1,602,924,165	1,601,523,120	1,401,045
水道事業会計	219,807,713	305,619,828	△85,812,115
下水道事業会計	386,940,057	472,401,897	△85,461,840
合計	6,149,970,078	5,947,263,669	202,706,409

基金及び起債の状況

区分	平成30年度末	令和元年度末	増減率
財政調整基金	385,900,514	402,797,071	4.4
減債基金	164,256,097	164,404,854	0.1
役場庁舎建設基金	847,234,437	858,660,211	1.3
文化財保存基金	86,603,058	85,672,720	△1.1
応援基金	47,878,815	58,410,933	22.0
その他の基金	3,586,663,592	3,597,508,218	0.3
合計	5,118,536,513	5,167,454,007	1.0
起債			
一般会計	2,972,099,821	3,040,673,824	2.3
特別会計	0	6,600,000	皆増
水道事業会計	632,432,310	620,651,328	△1.9
下水道事業会計	1,690,496,274	1,578,101,339	△6.6
合計	5,295,028,405	5,246,026,491	△0.9

(※出納整理期間を含む。)

※令和元年度に下水道事業が特別会計から公営企業会計へ移行。

第4次整備計画事業の推進

生活環境及び産業基盤の整備

※ は新規事業

区分	内容	金額
整備計画等推進事業 【総合政策課】	・県や関係各省庁と協議を行い「明日香村特別措置法」に基づく第5次明日香村整備計画策定及び歴史的風土創造的活用事業交付金の増額を獲得。(議連及びPT合同総会)(明日香村小委員会)(歴史的風土部会)(関係機関連絡会議)	1,757,636円
総合計画策定事業 【総合政策課】	・令和2年度から10年間の第5次明日香村総合計画を策定。 (策定審議会開催)【H30~】	5,624,035円
道路整備事業 【地域づくり課】	・道路改良工事(村道地ノ窪線等)を継続して実施。【H17~R2】 As舗装 A=2,750㎡、防護柵 L=368m等 用地買収 A=161.17㎡	83,555,147円
水道施設整備事業 【地域づくり課】	・老朽管更新工事(御園・橋・上居、L=666.9m)及び受水地点増設整備工事(真弓)等を実施。 ・飲料水供給施設(尾曾)のろ過機能の改善のための更新工事を実施。	83,589,780円 16,500,000円
下水道施設整備事業 【地域づくり課】	・生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、下水道施設整備工事(真弓)を実施。 マンホールポンプ施設 1機場、As舗装 A=5,074㎡	54,478,500円

安全で住みたくなるまちづくりの推進

防災・医療・福祉・子育て、教育の充実

区分	内容	金額
公共交通運行事業 【総合政策課】	・村民の交通手段を確保するため、赤かめ周遊バスや金かめ乗合交通、コミュニティータクシーの運行を実施するとともに、八木下市線、桜井飛鳥線の路線バス維持の負担を実施。 ・高齢者等の外出支援を行うため、福祉運賃を設定。 ・公共交通網を確立するため、主に赤かめ周遊バスには観光来訪者の利用促進を実施。【H15~】	38,202,953円
地域防犯推進事業 【総務財政課】	・地域の防犯力の向上を図るため、防犯カメラ及び防犯灯LED化に対する補助並びに防犯灯の修繕を実施。 (防犯灯LED化補助21大字197基、防犯カメラ補助3大字、防犯灯修繕9基)【H30~】	5,155,180円
災害対策事業 【総務財政課】	・地震や局地的豪雨などの自然災害に備えて、備蓄品等の充実を図った。【H21~】	3,235,383円
防災・安全社会資本整備交付金事業 【地域づくり課】	・円滑な走行環境と安心安全な通行の確保を図るため、幹線道路等の舗装修繕、減速線及び電光表示板の設置等 As舗装(村道御園・真弓1号線) A=639㎡、減速線及び電光表示板設置(村道飛鳥29号線他) ・事後的な修繕及び架替えから、予防・計画的なものへの転換により、橋梁の長寿命化及び修繕費用の縮減を図るため、長寿命化修繕計画を策定。	11,130,900円 3,590,000円

区分	内 容	
医療費助成事業【住民課】	・必要とする医療を容易に受けられるように、心身障害者医療費、子ども医療費及びひとり親等医療費等の自己負担分の一部を助成。	27,793,143円
クリーンセンター管理運営事業【住民課】	・飛鳥地方における広域行政の連携を図り、可燃ごみの焼却処理を橿原市に委託し、生活環境の保全と安定したごみ処理を実施。 ・焼却業務の移行に伴う施設再整備、備品購入及び跡地利用のための基本設計を策定。	66,365,308円 28,309,200円
健康づくり事業【健康づくり課】	・特定健診に特化したあすか健康プロジェクト事業【H24～】や健康ステーション事業【H29～】、糖尿病等治療助成事業【H30～】等を継続実施し、疾病の予防、重症化の強化を図る。また、職域連携により、相互に健診受診者を募るとともに健康事業の参加者に健康ポイントを付与し多世代にわたる健康意識の向上を図った。健康応援団会員数 891 名	19,449,040円
地域包括ケア体制構築事業【健康づくり課】	・地域包括支援センターを拠点とし、社会福祉協議会等と連携し、地域サロンの活動【H27～】やあすか長生き体操【H30～】を継続し、身近な場所で定期的に集いながら見守りや安否の活動を図った。また、認知症についての理解を深めるため、地域の人や専門家と相互に情報を共有する交流の場(オレンジカフェ・和み)の開設【R1～】や地域ケア会議を開催し、地域で支え合う環境の整備を図った。サロン活動箇所数 21 箇所	57,455,411円
子ども子育て支援事業の推進【住民課・健康づくり課・教育文化課】	・子育て世代包括支援センターでは、総合相談窓口での母子の健康管理、虐待防止、また、子育て交流や教室の実施、アプリによる情報の配信等、子育て世代の包括的な支援の運用を実施。【H28～】アプリ会員数 192 名 ・風疹抗体検査【R1～】・不妊治療費助成【H28～】・妊産婦健診助成【H18～】・給食費負担軽減【H28～】・幼稚園保育料等軽減事業【H28～】や出産お祝金、小・中学校への新入学児童・生徒へお祝金の支給【H29～】を継続し、子育て世代の経済的な負担の軽減を図った。また、幼児教育、保育、一時預かり、ファミサポ、障害児通園施設等の利用者負担の無償化を実施。 ・引き続き放課後児童健全育成事業を空き教室を利用して実施し、保護者が就労等で昼間家庭にいない小学生に対し適切な生活や遊びの場の提供。【H25～】利用児童数 54 名(通年 48 名 夏休みのみ 6 名)	20,730,336円 9,831,003円 10,093,973円
幼小中学校経営事業【教育文化課】	・小規模校のメリットを活かし、明日香の特色ある教育として、幼小中一貫教育、英語教育や郷土学習の充実を図った。併せて、郷土学習の副読本(後期)の改訂も行った。 ・いじめ、不登校、特別な支援を要する子どもたちへの教育相談員(臨床心理士)や特別支援員も配置し、少人数学級編成による一人ひとりへのきめ細やかな指導により、学力の向上と自立した感性豊かな子どもたちの育成を図った。	47,578,379円
学校施設環境整備事業【教育文化課】	・子どもたちが安心・安全に学習できる環境整備と老朽化した給食センターの設備更新を行った。 幼稚園・中学校空調機器等設置工事(繰越明許分)、給食センター設備改修工事、通学路防犯灯(LED)設置工事	82,144,940円

新しい流れを興し、働く場の創出 住まい、働く場所、新規就農の充実

区分	内 容	
定住促進事業【総合政策課】	・空き家を有効活用し定住促進を図るため、空き家バンク制度に基づく支援を実施。【H21～】 (登録奨励金 5 件、仲介補助金 10 件、動産整理費用補助金 3 件、リフォーム工事補助金 5 件、不動産流動化対策補助金 3 件) ・子育て世帯の定住促進を図り、世代間のバランスがとれた人口構成の実現と活気ある村づくりを目指すため、住宅を新築された方に対し、助成を実施 18 件。【H28～】 ・阪合地区の住宅開発事業地「檜前いおり野」において、子育て世代をターゲットとした入居の促進と住宅建設の際の景観誘導を実施。入居件数 21 件【H28～】	10,428,920円 18,000,000円 912,000円
空き家等の対策及び活用事業【総合政策課】	・既存建物を改修し商業施設として活用する際のリフォームに対し一部助成を実施。(2 件)	4,000,000円
担い手育成支援事業【産業づくり課】	・農業従事者の高齢化や担い手不足が進展するなか、持続的な営農活動が行えるよう、新規就農者や認定農業者等が行う生産活動の支援を実施。(農業次世代人材投資事業(新規就農者支援)3 名、農業後継者支援事業 2 名)【H22～】	3,682,773円
有害獣対策事業【産業づくり課】	・有害鳥獣による農作物の被害を抑えるため、猟友会及び捕獲専門員と連携し、個体数の減少に継続的に取り組むとともに、新たに大字への忌避剤配布や効率的対策に向けた野生獣行動調査、林縁部緩衝地帯として広葉樹植栽を実施。【H23～】 捕獲数 138 頭(イノシシ 62 頭、シカ 68 頭、アライグマ 8 頭)	13,929,710円

飛鳥の魅力を磨き、来訪者増加の推進 文化財、情報発信、来訪者への案内機能の向上

区分	内 容	
世界遺産登録推進事業【総合政策課・文化財課】	・世界遺産登録推進協議会を中心として、専門家のアドバイスを受けながら推薦書素案を作成し、文化庁へ提出。併せて、周知・啓発活動として講演会を実施。【H18～】	2,861,500円
観光活性化事業【産業づくり課】	・明日香村の歴史・文化・自然などの地域資源を広くPRするとともに、観光来訪者の受入環境充実化を実施。 観光事業者等の Wi-Fi 導入経費の支援(3 施設)、トイレの洋式化(3 基・明日香の夢市)、観光プロモーション会等への参加	2,342,491円
観光交流活性化事業【産業づくり課】	・明日香の価値(歴史・文化・自然等)を国内外に広く発信するため、また来訪者増加と交流促進による地域活性化に向けて光の回廊、古都飛鳥文化祭等の観光イベントを開催。	8,579,761円
旅行商品等造成事業【産業づくり課】	・飛鳥観光協会と連携し、周遊促進と滞在時間の延長による観光消費の増加に向けて、地域の観光資源を活かした着地型旅行商品の造成及び体験メニューの開発を実施。(造成プログラム 9 プログラム)	3,530,000円
教育旅行推進事業【産業づくり課】	・地域の特性を活かした滞在型の体験交流プログラムとして、国内外から教育旅行の誘致を促進し、地域の活性化及び地域経済の発展を図った。【H23～】(受入泊数 5,201 泊)	2,000,000円
情報発信基盤整備事業【産業づくり課】	・明日香村の情報を分かりやすく効果的に発信できるガイドブックや SNS 等の情報基盤整備を実施。 (総合パンフレット等作成、あすかナビの管理及び更新、ポータルサイトのリニューアル、外国人向け情報サイトへの掲載)	7,905,000円
飛鳥宮跡保存活用事業【文化財課】	・飛鳥宮跡の確実な保存と有効な活用に向け、県と連携して史跡の追加指定及び公有化を促進し、飛鳥宮跡活用委員会を設置して、保存活用計画を策定中。【H25～】 史跡指定面積 36,537.28 m ²	276,580円
牽牛子塚古墳等整備事業【文化財課】	・牽牛子塚古墳と越塚御門古墳の保存・活用に向けて整備工事を実施。 史跡地整備(遺構保護施設工(越塚御門古墳復元)・補強盛土工等)【H25～R3】	110,172,311円

村民等との協働 地域住民、各種団体、企業、NPO、学校等との連携・協働

区分	内 容	
村民協働事業【総合政策課】	・景観づくり協議会による景観形成活動に対する景観配慮意識向上への支援を実施。【H23～】 ・大字単位の景観、環境美化の維持・保全及び伝統行事の継承に対する支援を実施。【S55～】 ・住宅等の新增改築に伴う屋根、外壁及び石積みに対する支援を実施。【S55～】	365,500円 40,739,450円 53,432,800円
地域おこし協力隊事業【総合政策課】	過疎地域に認定された本村において、地域外から定住し、活動を行う人材の積極的な受入を実施。 (農業分野 1 名、観光分野 2 名)【H29～】	9,635,369円
芸術文化事業【教育文化課】	・村内在住の芸術家や招待作家による芸術イベントの開催、各種公民館講座の開催や公民館利用団体や子どもたちの日頃の練習成果を発表する場を設けるなど、村民と来訪者、世代を超えた交流や文化の継承を促した。	12,489,407円
飛鳥ハーフマラソン事業【教育文化課】	・2020東京五輪に向け、スポーツへの興味関心が高まる中、令和2年度での第1回飛鳥ハーフマラソン大会開催を目指して準備を進めた。	11,601,030円
新庁舎建設推進事業【総合政策課】	・新庁舎建設に係る基本設計の作成及び基本設計を基に、実施設計と施工を行う事業者の選定作業を開始。用地取得に向けた収容用法に基づく事業認定を取得し、用地交渉を実施。	49,315,977円